

2012年3月8日(木)  
メディカル・データ・ビジョン株式会社

**経営支援システム「Medical Code」  
2012年3月23日(金)より“診療報酬改定シミュレーション機能”を搭載  
今後は“施設基準取得シミュレーションツール”の追加を予定**

医療情報のネットワーク化を推進するメディカル・データ・ビジョン株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役:岩崎 博之)は、2012年3月23日(金)より、経営支援システム「Medical Code」( )に“診療報酬改定シミュレーション機能”を搭載いたします。

**< “診療報酬改定シミュレーション機能” 搭載の背景 >**

2012年の診療報酬改定は、医療政策の方向性を決める上で重要な改定となっています。病院は、経営環境の変化を予測し、中・長期的な視点での対応策をとることが求められています。

そのためには、今まで以上にデータを活用した詳細なシミュレーションを行い、現在の自院の強みや弱みをしっかりと把握したうえで、将来のポジションを決定していくことが必要です。

しかし、すでに多くの病院が診療報酬改定のタイミングでシミュレーションを行っているものの、分析ノウハウの不足や人員不足により、病院全体の変化をシミュレーションするにとどまり、詳細なシミュレーションまで行っていないのが現状です。

当社はこのような状況を鑑み、また、多くの病院からのご要望により、経営支援システム「Medical Code」に、簡単に詳細な診療報酬改定のシミュレーションが行える機能を搭載することとなりました。

**< “診療報酬改定シミュレーション機能” の特徴 >**

“診療報酬改定シミュレーション機能”は、入院・外来における診療科および疾患大分別(MDC2)の影響度分析のほか、新設項目を中心とした主な個別改定項目のシミュレーションなどを行うことが可能です。

経営支援システム「Medical Code」の原価計算機能や算定率向上機能などで現状を把握し、“診療報酬改定シミュレーション機能”で将来を細かに分析することにより、自院が目指すべき方向性をイメージすることが可能となります。

**特徴1**

症例単位のシミュレーション結果をダウンロードすることにより、自由度の高い汎用性のある分析を行うことができます。また、ダウンロードした結果を院内で自由に加工することにより、以下のシミュレーションを行うことも可能です。

診療科別、MDC2別にDPC請求における包括、特定入院料加算、および出来高の各点数を新制度に置き換えたシミュレーション。

入院・外来それぞれにおいて、各診療区分(データ区分)を手技、薬剤、材料ごとに集計し、新制度に置き換えた各点数のシミュレーション。(診療科別、MDC2別など、より細分化された結果表示も可能)

各係数(機能評価係数、基礎係数、暫定調整係数)別に新制度における影響度のシミュレーション。

**特徴2**

新設項目を中心に、主な個別改定項目に特化したシミュレーションツールを提供いたします。現行制度から点数の置き換えが難しい項目も、簡易的にシミュレーションを行うことが可能です。

**< 今後の予定 >**

今後は、“施設基準取得シミュレーションツール”の追加を予定しております。

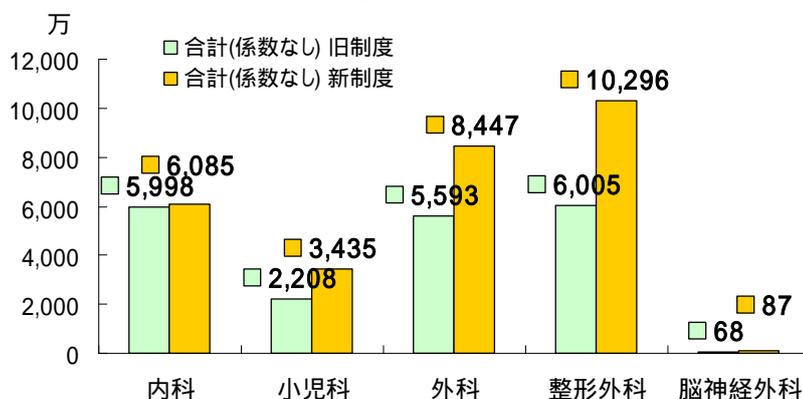
本改定では、様々な施設改定要件が発表されましたが、その多くが人員配置や設備の拡充などのコストを伴います。病院においては、施設基準取得に際し、収入と採算のシミュレーションを行うことが肝要となります。

“施設基準取得シミュレーションツール”は、これらのシミュレーションを行うことが可能なツールであり、病院が目指すべき方向を決定する際の一助になるものと考えております。

< 診療報酬改定シミュレーション機能から導き出した結果をもとに作成したグラフィメージ >

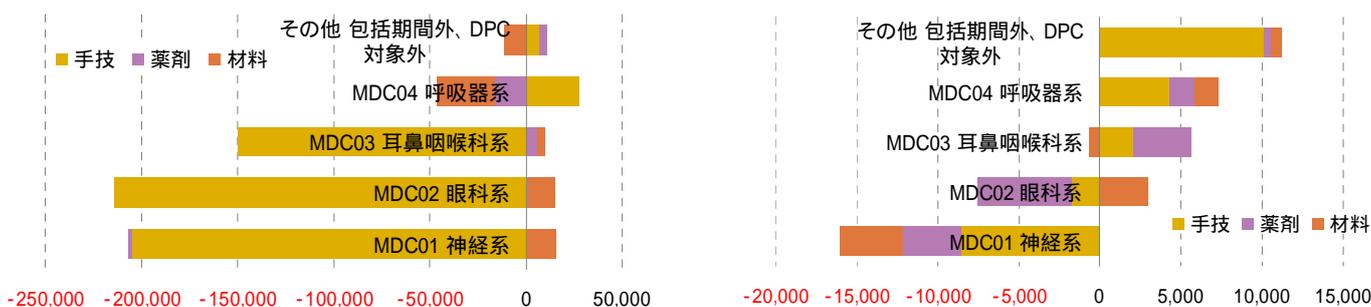
グラフの数値は、当社が加工したイメージデータであり、実在する病院のデータではありません。

【旧制度・新制度 置換対象比較 (診療科別・DPC請求)】  
期間:2011/10～2011/12



【処置(手技・薬剤・材料) 新旧制度 MDC2別 増減比較表】

【手術(手技・薬剤・材料) 新旧制度 MDC2別 増減比較表】



< ( ) 「Medical Code」概要 >

「Medical Code」とは、DPCフォーマットの入院外来E・Fファイルや電子レセプトデータなどの標準フォーマットデータを活用し、院内に埋もれている様々な経営課題の解決を支援するシステムです。

従来の経営支援システムは、数値の分析のみに終始し、経営課題の解決まで至らないケースが数多くありましたが、「Medical Code」は原価計算はもちろんのこと、コストデータを利用した病院経営改善の手法まで提示します。

病院に散在している膨大な課題をカテゴリ毎に整理したうえで、その解決までのプロセスをまとめているため、スムーズな経営課題の解決を可能にします。

また、他院との比較やシミュレーションによって予想される改善効果を数値化することが出来るため、様々な検証を行うこともできます。

製品名	Medical Code
価格	800万円(税別) 月額10万円(税別)の保守費用が別途かかります
導入病院数	62病院(2012年2月末日現在)
主な機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>原価計算モジュール(原価基本計算、原価基礎診断、患者別日別コスト検索・集計)</li> <li>算定率向上シナリオモジュール</li> <li>薬剤処方改善シナリオモジュール</li> </ul>
動作環境	Windows(Microsoftによる現行サポートバージョンに準じます) 推奨クライアントマシンスペック CPU:1.5GHz以上 メモリ:1GB以上 HDD:3GB以上の空き容量
ブラウザ	Windows版 Internet Explorer(Microsoftによる現行サポートバージョンに準じます) 要Flash Player